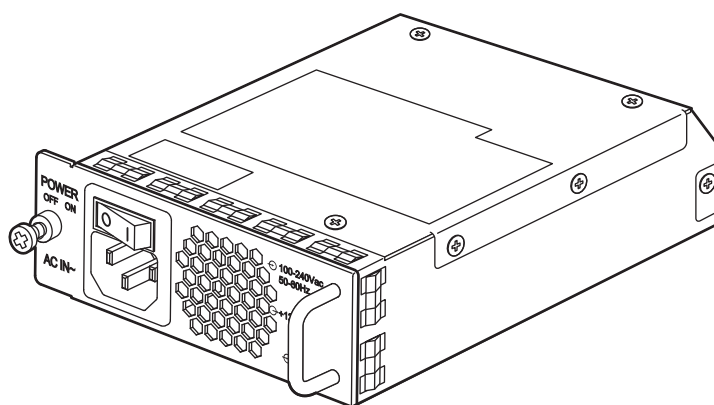
Panasonic®

取扱説明書

取付説明付き

電源ユニット 業務用

品番 ET-RPS100

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ この「取扱説明書」とマルチウィンドウプロセッサーの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ ご使用の前に“安全上のご注意”（☞ 2 ～ 3 ページ）を必ずお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■ お客様へ
本製品は、別売のマルチウィンドウプロセッサーに取り付けて使用します。取り付けは、必ず専門の技術者または販売店にご依頼ください。またこの「取扱説明書」は、お客様および設置業者様用です。取り付け作業の際は、設置業者様にお渡しください。作業完了後は、この「取扱説明書」を設置業者様よりお受け取りください。

■ 設置業者様へ
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に作業を行ってください。特に、作業前に“安全上のご注意”（☞ 2 ～ 3 ページ）を必ずお読みください。
作業完了後は、この「取扱説明書」をお客様にお渡しください。

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

JAPANESE

TQZJ543

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告

電源について

（異常・故障時には直ちに使用を中止する）

電源プラグを抜く	**■ 異常があったときは、電源プラグを抜く** **[内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、煙や異臭、異音が発生したとき]** （そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。） ⇒ 異常の際、電源プラグをすぐに抜けるように、コンセントをマルチウィンドウプロセッサー本体の近くに取り付けるか、配線用遮断装置を容易に手が届く位置に設置してください。 ⇒ マルチウィンドウプロセッサー本体を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。 ⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。
	■ 電源プラグ（コンセント側）や、電源コネクター（本体側）は、根元まで確実に差し込む （差し込みが不完全であると、感電や発熱による火災の原因になります。） ⇒ 傷んだプラグやゆるんだコンセントのまま使用しないでください。
	■ 電源プラグのほこりなどは、定期的にとる （プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。） ⇒ 半年に一度はプラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。
	■ 電源コード・プラグが破損するようなことはしない **[傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど]** （傷んだまま使用すると、火災や感電、ショートの原因になります。） ⇒ 電源コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない （たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。）
	■ 付属の電源コード以外は使用しない （付属以外の電源コードを使用すると、ショートや発熱により、感電・火災の原因になることがあります。また、付属の電源コードを使い、コンセント側でアースを取らないと感電の原因になります。）
ぬれ手禁止	**■ ぬれた手で電源プラグや電源コネクターに触れない** （感電の原因になります。）

⚠ 警告（つづき）

電源について

接触禁止

■ 雷が鳴り出したら、本製品や電源プラグには触れない
（感電の原因になります。）

ご使用・設置について

■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない
（火災や感電の原因になることがあります。）

■ 内部に金属類や燃えやすいものなどを入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
（ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。）
⇒ 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
⇒ 水などの液体が内部に入ったときは、販売店にご相談ください。
⇒ 特にお子様にはご注意ください。

分解禁止

■ 分解や改造をしない
（内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器の故障の原因になります。）
⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

「本体に表示した事項」

⚠ 注意

電源について

電源プラグを抜く

■ 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
（電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。）

■ お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
（感電の原因になることがあります。）

■ マルチウィンドウプロセッサー本体への取り付け、取り外しなどサービス作業をする際は、必ず電源を切り電源プラグをコンセントから抜く
（感電の原因になることがあります。）

■ 電源コードを取り外すときは、必ず電源プラグ（コンセント側）や、電源コネクター（本体側）を持って抜く
（コードを引っ張るとコードが破損し、感電、ショートによる火災の原因になることがあります。）

■ マルチウィンドウプロセッサー本体に 2 つの電源ユニットが挿入されている場合は、サービス作業をする前に、確実に両方の電源を切る
（感電の原因になることがあります。）

ご使用・設置について

■ 異常に温度が高くなる所に置かない
（外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。）
⇒ 直射日光の当たる所や、熱器具などの近くには、設置・保管をしないでください。

■ 本製品の取り付け、取り外しは、専門の技術者または販売店に依頼する
（感電の原因になることがあります。）

ご使用になる前に

■マルチウィンドウプロセッサー本体への取り付けは、専門の技術者または販売店に依頼してください

マルチウィンドウプロセッサー本体への取り付けは、専門の技術者または販売店に依頼してください。静電気などにより故障の原因となる場合があります。

■付属の電源コードについて

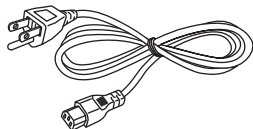
付属の電源コードは、本製品以外の機器では使用しないでください。

廃棄について

製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

付属品

以下の付属品が入っていることを確認してください。< >は個数です。

電源コード <1>
(K2CG3YY00115)

お願い

- 電源コードキャップおよび包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理してください。
- 付属の電源コードは、本製品以外の機器では使用しないでください。
- 付属品を紛失してしまった場合、販売店にご相談ください。

お知らせ

- 付属品の品番は、予告なく変更する可能性があります。

電源ユニットの取り付け

必ず専門の技術者または販売店に依頼してください。

■ 設置業者様へ

作業の前に、“安全上のご注意”（☞ 2 ページ）を必ずお読みください。

電源ユニットの取り付け、取り外し時のご注意

- マルチウィンドウプロセッサー本体への取り付け、取り外しの作業を行うときは、必ず電源を切ってください。
- 電源ユニットのコネクター部分には、直接手を触れないでください。
  - 静電気によって部品が破壊されることがあります。
- 静電気破壊を防ぐため、事前に周辺の金属に触れるなど身体の帯電を除去してください。
- 電源ユニットの取り付け、取り外しの際は、けがをしないようご注意ください。
- 電源ユニットをマルチウィンドウプロセッサー本体に取り付けるときは、水平にゆっくりと、コネクターに確実に差し込んでください。
  - 正しく装着されていないと、動作しなかったり、故障の原因になったりする場合があります。

電源ユニットの取り付けかた

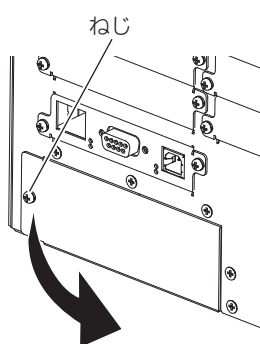
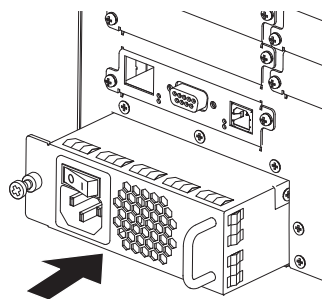
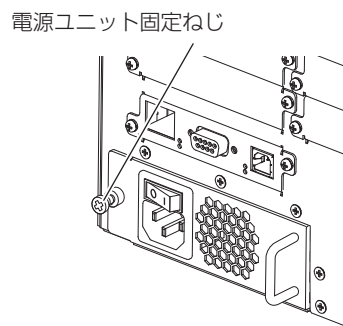



図1　図2　図3

1)　電源ユニット取付部カバーを取り外す（図 1）

- 電源ユニット取付部カバーを固定している歯付き座金組み込みねじ（1 本）を、プラスドライバーで反時計方向に回し、電源ユニット取付部カバーを矢印方向へゆっくりと開いて取り外します。

2)　新しく取り付ける電源ユニットを挿入位置に注意して押し込む（図 2）

- 新しく取り付ける電源ユニットの電源〈POWER〉スイッチが、〈O〉側になっていることを確認してから取り付けてください。
- 電源ユニットは、最後までしっかりと押し込んでください。

3)　電源ユニット固定ねじ（1 本）をプラスドライバーでしっかりと締めつける（図 3）

4)　〈AC IN〉端子に、電源ユニットに付属の電源コードを取り付ける

お願い

- 取り外した歯付き座金組み込みねじと電源ユニット取付部カバーは、不要になった電源ユニットを取り外したときに必要になります。将来また取り付けられるように保管しておいてください。

電源ユニットの取り外しかた

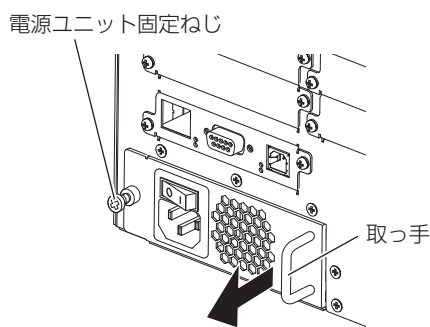



図1

1)　電源ユニットの、電源〈POWER〉スイッチの〈O〉側を押して電源を切る

2)　コンセントから電源プラグを抜く

3)　本体後面の〈AC IN〉端子から、電源コードのコネクターを抜く

4)　電源ユニットを取り外す（図 1）

- 電源ユニット固定ねじ（1 本）をプラスドライバーで反時計方向に空回りするまで回し、電源ユニットを取り出します。
- 電源ユニットの取っ手を持ってゆっくり取り出してください。

5)　電源ユニット取付部カバーを取り付ける

- 保管していた電源ユニット取付部カバーを取り付け、歯付き座金組み込みねじ（2 本）で締めつけて固定してください。
- 別の電源ユニットに交換する場合は、“電源ユニットの取り付けかた”の手順に従って取り付けてください。

お願い

- 本製品をマルチウィンドウプロセッサー本体に取り付けて、電源ユニット 2 個構成としている場合は、双方の電源ユニットの電源を切ったうえで、〈AC IN〉端子から電源コードのコネクターを抜いて電源から確実に遮断してください。

仕様

電源ユニットの仕様は次のとおりです。

外形寸法	横幅	114 mm
	高さ	40 mm
	奥行	216 mm
質量		約 1.2 ㎏
対応電源		AC 100 V　50 Hz/60 Hz
適合マルチウィンドウプロセッサー		ET-MWP100

■ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

■中国域内での環境に関する情報

このシンボルマークは中国国内でのみ有効です。

パナソニック株式会社　AVC ネットワークス社

〒 571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号　　電話 0120-872-601

TI0613NS0 -YI
中国印刷